

ロシアは直ちに撤退を ウクライナに平和を

平和を願う世界の人々と連帯し
軍事攻撃を中止させよう

NO WAR!

ロシアのウクライナ侵略に、世界中の人々が「戦争をやめて」と声を上げています。ロシア国内でも、プーチン政権の激しい弾圧のなか、「侵略戦争反対!」「ウクライナから撤退を!」「息子を戦地から返せ!」と人々が連日抗議行動に立ち上がっています。

その連帯の輪を広げたいと、全国各地でも京都でも様々な取り組みが行われています。ご一緒に声を上げ、平和を願う世界の人々と連帯し、ロシア・プーチン政権を包囲しましょう。軍事侵略を直ちに辞めさせましょう。



食料、衣類、医薬品提供を!

国連は、ウクライナで食糧、防寒着、医薬品、テント、衛生品が不足しており、早急な支援を呼びかけています。憲法9条を持つ日本は、非軍事の支援に徹し、これらの物資を早急にウクライナに届けるなど、非軍事に徹すべきです。

知事・市長の姿勢問われる

京都市とウクライナの首都キエフは、50年来の姉妹都市です。こんな時こそ対ロシアの抗議声明を発し、日本と世界の年に連帯を呼び掛ける府知事や京都市長が求められています。

